

『関東・水と緑のネットワーク』

～将来に残したい『自然・風景・人』のつながり～

10周年記念 交流会を開催します！

『関東・水と緑のネットワーク』は今年で10年目を迎え、選定地も107拠点になりました。今年度も他地域の団体との交流を深めたり、各団体が共通して悩んでいる課題の解決につながるヒントを得る機会として交流会を開催します。

日時：平成30年10月頃（半日程度）
場所：東京近郊を予定
定員：100名程度（事前申込・先着順）
参加費：無料

※詳細は、平成30年7月頃にウェブサイト（<http://www.ecosys.or.jp/100select/>）でお知らせします。
※交流会の運営にご協力いただける団体も募集しております。（事務局までお問い合わせください）

昨年度開催の様子

過年度の選定団体の協力のもと、東京都東久留米市にて交流会を開催し、専門家による講話、新規選定団体の活動紹介、選定証書の授与式、現地見学を行いました。

各団体の共通の悩みである「後継者問題」について話題提供と意見交換会も行われ、充実した交流会となりました。



意見交換会の様子



現地見学の様子

お問い合わせ先

(公財)日本生態系協会内 「関東・水と緑のネットワーク」係
〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル Tel.03-5951-0244 Fax.03-5951-2974
Email 100select@ecosys.or.jp URL <http://www.ecosys.or.jp/100select/>

主催：(一社)関東地域づくり協会 (公財)日本生態系協会

第10回『関東・水と緑のネットワーク』

～将来に残したい『自然・風景・人』のつながり～



つなげよう！
あなたのまわりの
身近な自然

募集要項

応募締切 平成30年6月29日（金）
審査結果の発表 平成30年8月中旬頃（予定）

将来に残したい
身近な自然を募集します

『関東・水と緑のネットワーク』では、川や池、海辺などの水辺や、雑木林や草地といった緑地などの、将来に残したい身近な自然を守り、その大切さを多くの人に伝える取り組みを支援しています。



URL <http://www.ecosys.or.jp/100select/>

主催 (一社)関東地域づくり協会 (公財)日本生態系協会

第10回『関東・水と緑のネットワーク』

～将来に残したい『自然・風景・人』のつながり～



1. 事業の概要

『関東・水と緑のネットワーク』は、身近にある水辺や緑地などの自然や、それらの自然と人とのつながりを、将来世代に引き継ぐ活動を支援しています。

関東地域の水辺や緑地などの自然のつながりを保全・再生する視点から、重要な自然を『関東・水と緑のネットワーク拠点』として登録し、その拠点を守る活動に対する助成等を行っており、これまでに合計107拠点（平成30年5月現在）を選定しました。

2. 応募要件

対象地域

関東地域 1都7県（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県）

対象とする取組

① 関東地域の水辺と緑地のネットワークの拠点となる身近な水辺や緑地、雑木林、草地、池沼などを保全・再生する取組

※面積や土地の所有状況（公有地、私有地）は問いません。

② 同じ市町村内、同じ流域の市民団体、学校、企業、自治体などと連携して、水辺や緑地のつながりを保全・再生する取組

応募主体

- ◎ 市民団体
（法人格の有無・種類は問いません）
- ◎ 教育機関
（保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、専門学校など）
- ◎ 企業
- ◎ 地方自治体 など

※応募要件について詳しくは、「応募の手引き」をご覧ください。

【評価の観点】

以下の観点を満たす活動を支援します。

- ◎ 今ある自然の質を高める活動を行っている。
（生物の多様性を維持・回復する活動）
- ◎ 周辺の自然とのつながりを保全・再生する活動を行っている。
- ◎ 年間計画を立てるなど、計画的に活動を進めている。
- ◎ 地域の市民団体、行政や企業、学校など他の主体と共同して活動を行っている。

3. 選定スケジュール

応募締切：平成30年6月29日（金）必着

書類審査：平成30年7月上旬から8月上旬頃
※必要に応じて現地審査を実施します。

結果通知：平成30年8月中旬頃（予定）
※全応募者に選定結果を書面で通知します。



4. 支援内容

「2. 応募要件」を満たす取り組みに対して1件あたり上限30万円を目安に助成を行います。

- ※ 応募団体の運営に係る経費は対象外です。
（人件費や事務所賃貸料、備品購入費、パソコン・デジタルカメラなど汎用性が高い物品の購入費など）
- ※ 講演会や勉強会などの講師謝金、植生管理作業など外部委託（短期に限る）等の費用は対象とします。

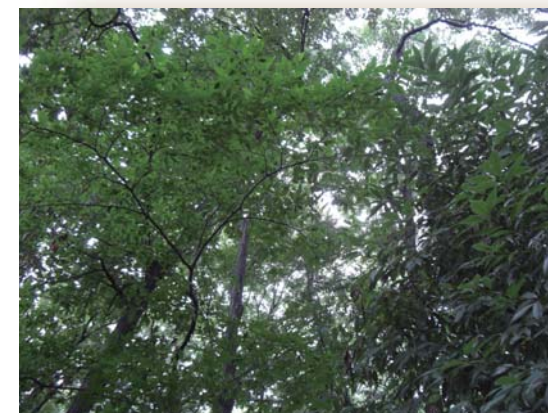
支援団体には『関東・水と緑のネットワーク』のウェブサイトで紹介するなど対外的な広報を行います。

【昨年度の支援例】

- ◎ 自然体験活動に使用する物品購入費
- ◎ パンフレット等の広報資料の作成費
- ◎ 講演会の講師謝礼
- ◎ 外来種駆除に使用する物品購入費

- ※ 講師謝金の例
- ◎ 現状に適した植生管理の技術指導
- ◎ 外来種駆除等の技術指導
- ◎ 雑木林の維持管理手法の技術指導 など

過去の支援事例等はウェブサイトをご覧ください。
<http://ecosys.or.jp/100select/>



5. 応募方法

以下のいずれかの方法で応募書類を取り寄せ、必要事項をご記入の上、6月29日（金）必着で下記送付先までお送りください。
※なるべく配達記録の残る方法（宅急便、簡易書留など）でお送りください。

▼ 応募書類の入手方法

- ① ウェブサイトからダウンロードする
<http://www.ecosys.or.jp/100select/> からダウンロードできます。
※「応募の手引き」を掲載していますので、応募前に必ずお読みください。

② 郵便で請求する

宛先を明記した角型2号（A4判）の返信用封筒と140円分の切手を同封し、下記の書類送付先までお送りください。折り返し応募書類をお送りします。

書類送付先・問い合わせ先

（公財）日本生態系協会内
「関東・水と緑のネットワーク」係
〒171-0021
東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル
Tel.03-5951-0244（代表）

10周年記念 交流会にぜひご参加ください。（裏面参照）